

《農業委員会事務局 平成28年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

局長 勝島 喜代治

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

農地を守り、農業と地域を支えるために農地法等関係法令に基づいて、農業委員の活動を補佐し、農地の取得や権利の保護、農業上の効率的な利用を図るための調整を行います。
所有者や耕作者の地位の安定と農業生産力の増進を図るために、許認可業務等を適正に行います。

【重点事項】

農業委員の業務を適正に行っていただくために、研修や図書提供などにより、農業委員の資質の向上に努めます。
適正な窓口対応や相談業務、申請の指導などのため、職員の研修参加や図書購入などを実施します。

【見 積】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成28年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
農業委員会事務局	18,213	17,409	農地行政の適正な執行機関として、農地法に基づく許認可と地域農業の構造改革を推進し、行政への建議を行い、農地の適正な利用を図るための経費を見積りました。
合 計	18,213	17,409	

【前年度】平成27年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
農業委員会事務局	18,152	17,330	/
合 計	18,152	17,330	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
農業委員会事務局	61	79	農業者証明書等手数料ならびに、農業委員会交付金の歳入減。
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
合 計	61	79	

